



《学校教育目標(小中一貫)》
 未来を拓く心豊かなたくましい有鹿の子
 ～人と人の絆のなかで、共に学び合う小中9年間～

めざす子どもの姿

多様な考えを受けとめ
 自らの学びに生かせる子

生きて働く知識・技能
 柔軟な考えや発想力
 対話を通じた学び

心身共に健康で根気強く
 一生懸命取り組む子

たくましい体と心
 あきらめない気持ち
 ねばり強さ

自分も相手も大切に
 あたたく関わりあう子

自己有用感
 相互理解・共生
 幸福感

学校経営の方針と具体的な取組

「ひとりひとりを大切に」

- インクルーシブ教育を推進し、子どもひとりひとりのニーズに対応する学校
- ・スペシャルサポートルームの設置
- ・校内支援体制の充実

「あたたかく」

- 子ども同士、子どもと職員、保護者と職員、職員同士があたたかくかわり合う学校
- ・日常的な異学年交流（ペア学年清掃・スマイルプロジェクト）
- ・創立70周年プロジェクト(有鹿小キャラクター制作・全校スタンプラリー・航空写真撮影)

「地域とともに」

- 地域とともに子どもを育てる、子どもを中心に地域がつながる学校
- ・有鹿鼓笛隊(伝統の継承)
- ・有鹿の森
- ・昔遊び
- ・スポーツ交流

グループによる重点とする取組

<p>A: 加カリム・マネジメントグループ</p> <p>『変わり続ける学校』の定着 加カリム・マネジメントの推進 各事業の取組方法の確立</p>	<p>B: 学力向上グループ</p> <p>『授業改善・学力向上』の推進 校内研究の計画と実践 学びの充実のための授業改善</p>	<p>C: ICTグループ</p> <p>『ICT機器活用』の推進 学習支援ソフトの活用研究 情報モラルの定着</p>
<p>D: 児童会グループ</p> <p>『異学年交流』の推進 児童主体の活動の充実 児童会行事の工夫</p>	<p>E: 指導支援グループ</p> <p>『組織的な指導・支援』の充実 学年としての指導体制の充実 「多様な学び」の場の工夫</p>	<p>F: 健康安全グループ</p> <p>『児童の安全・安心』の推進 体力向上のための取組 命を大切にする自覚と態度の育成</p>

地域・家庭・学校の連携

